

# 令和元年第4回 地域医療委員会

令和元年9月27日（金）午後7時15分

医師会 2階 会議室

出席者：袴田・福地・吹田・飯室・大村・岡本・鎗木・権・坂ノ上・佐々木・白鳥・鈴木・  
福田・八木・吉川各委員、事務局 鈴木

## 1. 報告事項

- (1) 7月30日（火）19:30：脳卒中急性期搬送システム協議会 会議室
- (2) 7月31日（水）19:15：認知症疾患医療連携協議会 清水病院
- (3) 8月19日（月）19:15：認知症4者協働事業実務者会 会議室
- (4) 8月23日（金）19:30：県立総合病院との病診連携協議会 病院
- (5) 9月 3日（火）19:30：糖尿病プライマリケア世話人会 研修室
- (6) 9月 4日（水）19:15：前立腺がん連携講演会 講堂
- (7) 9月 5日（木）19:15：県立こども病院との連携に関する打合会 会議室
- (8) 9月12日（木）19:00：糖腎防の会講演会 浮月楼
- (9) 9月18日（水）19:15：赤十字病院との病診連携協議会 病院
- (10) その他：9月21日（土）認知症サポート医リーダー養成研修会

## 2. 協議事項

- (1) 県立こども病院との連携に関する打合会への医師会からの出席者について  
報告事項(7)のこども病院との打合会は、地域医療委員会と在宅包括委員会からそれぞれ主務・副主務が出席して開催されたが、こども病院と引き続き連携について協議していくにあたり、地域医療・在宅包括のどちらの委員でもないが、現在こども病院からの成人移行等を受け入れているあおぞら診療所の天野功二先生にも打合会に参加していただきたいとの提案があり、了承された。
- (2) 心不全の連携システムについて  
今年度第1回の委員会で心不全の多職種連携に関するアンケートについてお話しいただいた表信吾先生と総合病院の担当医師から、心不全連携担当の委員が現状等を伺う場を設定し、その内容を参考に今後連携システム構築について検討していくこととした。

## 3. 予定事項

- (1) 10月 1日（火）19:15：虚血性心疾患ネットワークに関する打合会 会議室  
(出席者：鈴木・飯室両先生)
- (2) 10月 2日（水）19:00：赤十字病院との病診連携懇親会 アソシア
- (3) 10月 9日（水）19:30：糖腎防の会世話人会 会議室
- (4) 10月15日（火）19:15：栄養士会との合同研修会 講堂
- (5) 10月16日（水）19:15：県立総合病院との病診連携総会 アソシア

- (6) 10月17日(木) 19:00: 大腿骨頸部骨折地域連携クリニカルパス総会 もくせい会館
- (7) 10月29日(火) 19:20: 脳卒中医療連携協議会 講堂
- (8) 10月31日(木) 19:30: 済生会病院との病診連携協議会 病院
- (9) 11月13日(水) 19:15: 虚血性心疾患ネットワーク総会 アソシア
- (10) 11月19日(火) 19:15: 地域医療委員会 会議室

**4. 以下の開催も決まっておりますので、関係の先生はご予約ください。**

- (1) 11月21日(木) 19:00: 腎疾患病診連携の会 アソシア
- (2) 11月22日(金) 19:15: 脳卒中・心房細動連携システム合同講演会
- (3) 11月26日(火) 19:00: 糖尿病プライマリケア研究会
- (4) 12月 5日(木) 19:30: てんかん・神経医療センターとの話し合い てんかんC
- (5) 12月10日(火) 19:30: 静岡市外科病診連携勉強会 講堂
- (6) 12月23日(月) 19:15: 県立こども病院との連携に関する打合せ 会議室
- (7) 2月19日(水) 19:15: 済生会病院 病診連携懇親会 フケトーカイ
- (8) 3月 3日(火) 19:30: 糖尿病プライマリケア世話人会 研修室

# 令和元年度第4回 地域医療委員会

令和元年9月27日（金）午後7時15分

医師会 2階 会議室

## 1. 報告事項

- (1) 7月30日（火）19:30：脳卒中急性期搬送システム協議会 会議室
- (2) 7月31日（水）19:15：認知症疾患医療連携協議会 清水病院
- (3) 8月19日（月）19:15：認知症4者協働事業実務者会 会議室
- (4) 8月23日（金）19:30：県立総合病院との病診連携協議会 病院
- (5) 9月 3日（火）19:30：糖尿病プライマリケア世話人会 研修室
- (6) 9月 4日（水）19:15：前立腺がん連携講演会 講堂
- (7) 9月 5日（木）19:15：県立こども病院との連携に関する打合会 会議室
- (8) 9月12日（木）19:00：糖腎防の会講演会 浮月楼
- (9) 9月18日（水）19:15：赤十字病院との病診連携協議会 病院
- (10) その他

## 2. 協議事項

- (1) 県立こども病院との連携に関する打合会への医師会からの出席者について
- (2) 心不全の連携システムについて
- (3) その他

### 3. 予定事項

- (1) 10月 1日(火) 19:15: 虚血性心疾患ネットワークに関する打合せ 会議室  
(出席者: 鈴木・飯室両先生)
- (2) 10月 2日(水) 19:00: 赤十字病院との病診連携懇親会 アソシア
- (3) 10月 9日(水) 19:30: 糖尿防の会世話人会 会議室
- (4) 10月15日(火) 19:15: 栄養士会との合同研修会 講堂
- (5) 10月16日(水) 19:15: 県立総合病院との病診連携総会 アソシア
- (6) 10月17日(木) 19:00: 大腿骨頸部骨折地域連携クリニカルパス総会 もくせい会館
- (7) 10月29日(火) 19:20: 脳卒中医療連携協議会 講堂
- (8) 10月31日(木) 19:30: 済生会病院との病診連携協議会 病院
- (9) 11月13日(水) 19:15: 虚血性心疾患ネットワーク総会 アソシア
- (10) 11月19日(火) 19:15: 地域医療委員会 会議室
- (11) その他

### 4. 以下の開催も決まっておりますので、関係の先生はご予約ください。

- (1) 11月21日(木) 19:00: 腎疾患病診連携の会 アソシア
- (2) 11月22日(金) 19:15: 脳卒中・心房細動連携システム合同講演会
- (3) 11月26日(火) 19:00: 糖尿病プライマリケア研究会
- (4) 12月 5日(木) 19:30: てんかん・神経医療センターとの話し合い てんかんC
- (5) 12月10日(火) 19:30: 静岡市外科病診連携勉強会 講堂
- (6) 12月23日(月) 19:15: 県立こども病院との連携に関する打合せ 会議室
- (7) 2月19日(水) 19:15: 済生会病院 病診連携懇親会 プケトーカイ
- (8) 3月 3日(火) 19:30: 糖尿病プライマリケア世話人会 研修室
- (9) その他

# 心不全の包括的治療について考える会 病院世話人会 開催のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の通り、「心不全の包括的治療について考える会 病院世話人会」を開催させていただくこととなりました。

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、ご臨席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

## 記

・会議名称：「心不全の包括的治療会について考える会 病院世話人会」

・開催日時：2019年9月17日（火） 19：30 ～ 20：30

・開催会場：もくせい会館 2階 第3会議室

静岡県静岡市葵区鷹匠3丁目6番1号

TEL 054-245-1595

・議 題：① 心不全の包括的治療について考える会運営について  
② 病診連携 共有すべき情報について  
③ その他

以上

共催：心不全の包括的治療について考える会

アストラゼネカ株式会社・小野薬品工業株式会社

心不全の包括的治療について考える会  
病院世話人会

2019年9月17日(火)19:30～  
もくせい会館 2階 第3会議室

---

## 本日参加ご予約の先生

静岡循環器クリニック おもて循環器科 院長 表 信吾 先生(発起人)

静岡県立総合病院 糖尿病・内分泌内科 副院長 井上 達秀 先生(次回座長)

静岡県立総合病院 循環器内科 安全衛生監集中治療センター長 野々木 宏 先生

静岡県立総合病院 循環器内科 医長 阪田 純司 先生

静岡市立静岡病院 循環器内科 院長 小野寺 知哉 先生

静岡市立静岡病院 内分泌・代謝内科 副病院長 脇 昌子 先生

静岡済生会総合病院 循環器内科 部長 山田 実 先生

静岡市立清水病院 循環器内科 医長 甲斐田 豊二 先生

本日の議題内容

- ① 心不全の包括的治療を考える会の今後の役割
  - ・ 病院側の意見集約 (本日)
  - ・ 病院側と医師会側の意見交換会の設定 (日程調整) できれば11月末までに
  - ・ (多分医師会の仕事になると思われていますが) 参加クリニックの募集、訪問看護ステーションの参加も募る
  - ・ 募集条件の検討 条件を付けるかどうかも検討
  - ・ 静岡市心不全病診連携の会を発足させる (病院、クリニック、訪問看護ステーションなど)
  - ・ 1月に開催予定のあ“心不全病診連携の会の講演会の際に発足会を行う?
  - ・ (3つの構成団体、経済的合理性)
- ② 本日の病院側の検討項目
  - ・ クリニックに紹介するにあたっての患者基本情報 (案についてご検討ください)
  - ・ 診療所から病院への情報提供書について検討
- ③ その他
  - ・ 心不全勉強会の開催について
  - ・ 心不全手帳に関して
  - ・ 病院から診療所に臨むこと
  - ・ 多職種連携について

医師会 心不全会  
の企画  
いざい

表題  
野之本先生  
小野守先生  
柴田井上先生  
清水 (中井) 先生

清水医師会  
森脇先生と  
手帳  
連携

若杉 小野 + 清水  
藤先生

原田 先生

shuttle 型  
の  
で 行 ば ら ぬ 利

重田 (M) 10  
11月9日 後 地 理 的 不 均 等  
check

患者基本情報	
心不全入院日	年 月 日 ( ) 回目の入院
心不全の原因	<input type="checkbox"/> 虚血性心疾患 <input type="checkbox"/> 拡張型心筋症 <input type="checkbox"/> 肥大型心筋症 <input type="checkbox"/> 弁膜症 ( ) <input type="checkbox"/> 高血圧症 <input type="checkbox"/> 拡張不全 (HFPEF) <input type="checkbox"/> その他 ( )
合併症	<input type="checkbox"/> 高血圧症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> COPD <input type="checkbox"/> 心房細動 ( <input type="checkbox"/> 発作性 <input type="checkbox"/> 持続性 ) <input type="checkbox"/> 腎機能障害の程度 (e-GFR cc) <input type="checkbox"/> その他 ( )
主な増悪因子	<input type="checkbox"/> 感染症 <input type="checkbox"/> 怠薬 <input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 塩分過多 <input type="checkbox"/> 水分過多 <input type="checkbox"/> 過労 <input type="checkbox"/> 不整脈 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
症状安定時 BNP NT- proBNP	<input type="checkbox"/> BNP <input type="checkbox"/> NT-proBNP pg/ml ( 年 月 日)
症状安定時の 心胸比 (CTR)	% ( 年 月 日)
退院時の状態	血圧 ( / ), 体重 ( ) kg 下肢浮腫 ( あり、 なし) 頸静脈怒張 ( あり、 なし) 心電図所見 ( <del> </del> ), IVC ( / mm)
症状安定時の体重 (目標体重)	<input type="checkbox"/> 元気な時の体重 ( ) kg ( 年 月 日) <input type="checkbox"/> 不明
収縮能	<input type="checkbox"/> EF ( %) <input type="checkbox"/> GSL - ( ) %
拡張能	<input type="checkbox"/> E/e' ( ) <input type="checkbox"/> E/A ( ) <input type="checkbox"/> c'(Ave) ( ) cm/sec <input type="checkbox"/> TRV ( ) m/s 左房拡大 ( あり、 なし)
備考	<input type="checkbox"/> (クリニックがこの患者さんを診療するにあたっての留意点)  <div style="text-align: right;">             WJ              Ecgym           </div>

## 診療所から病院への情報提供書

目的  (入院依頼)       (診察依頼)

その他 (

現在の体重 (      ) k g	代償期の体重 (      ) k g
現在の血圧 (      /      )	
<input type="checkbox"/> BNP (      ) <input type="checkbox"/> Pro-BNP (      )	(      年      月      日)
心電図所見	(      )
胸部レントゲン写真	CTR(      )%、 所見 (      )
減塩指示 <input type="checkbox"/> あり (      ) g r	<input type="checkbox"/> なし
水分制限 <input type="checkbox"/> あり (      ) c c	<input type="checkbox"/> なし
前回からの症状変化 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (	)

## 第2回 心不全の包括的治療について考える会 ご案内

日程:2020年1月30日(木)

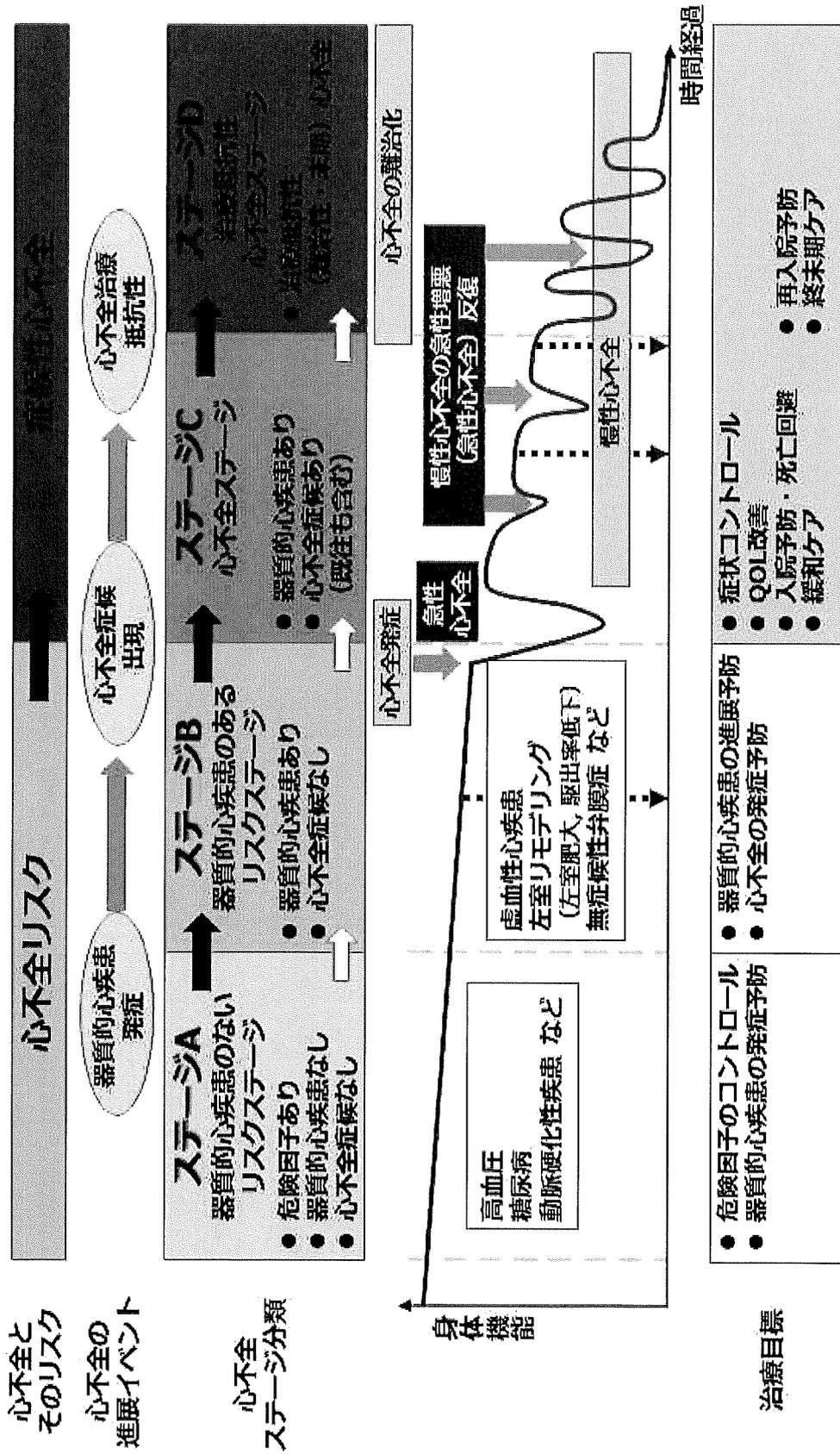
会場:ホテルセンチュリー静岡 TEL054-284-0111

座長:静岡県立総合病院 糖尿病・内分泌内科 副院長 井上 達秀 先生

講師:兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科医長 救急科医長 大石 醒吾先生

演題依頼事項:「心不全の包括的治療を実現する為の、地域一丸となった医療連携」

# 心不全の重症度ステージ



心不全の包括的治療について考える会 世話人会 まとめ

日時：2019年9月17日（火） 19:30～

場所：もくせい会館 2F 第3会議室にて

共催：心不全の包括的治療を考える会 アストラゼネカ・小野薬品

出席者：

おもて循環器科 表信吾先生

静岡県立総合病院 野々木 宏先生、井上達秀先生

静岡市立静岡病院 小野寺知哉先生、脇昌子先生

静岡市立清水病院 甲斐田 豊二先生

静岡済生会総合病院 山田実先生

当日協議されたことの概要：

- ・心不全の連携の運用についての病院側医師からの意見聴取  
基本的には病院からの逆紹介時に連携を開始、増悪時にもどし紹介（＝次回の病院受診未定）  
二人主治医制でシャトル型連携：症例によっては選択可能  
（連携シート等にチェック項目を設ける）とすることが よいのではないかと
- ・連携に記載する、患者基本情報シート（≒連携シート） の記載内容について  
病院外来医が情報提供すべき、最低限必要な患者情報内容の確認  
体重、BNP、CTR、基礎心疾患、合併症など  
心エコーやECGについては、原本/報告書のコピーを添付する  
心不全手帳の運用について  
（手帳作成費用の問題、製本しない運用、他製薬会社作成の手帳の使用などについて）
- ・連携に参加する医療機関/職種は？  
循環器非専門CLも含め、平易に広く参加を募りたい（小野寺先生）  
在宅医療面において、訪問看護ステーション参加が必要（表先生）
- ・心不全連携の患者対象は？  
心不全病期ステージA-Bが主な対象であろう  
重症心不全患者＝2回以上の入院歴、臨床ステージC～D以上の患者については  
症例ごとの対応が必要（在宅医療、緩和医療など）、別の枠組みを設ける
- ・清水医師会/清水厚生病院（循環器内科 森脇医師）との心不全連携の概要  
（甲斐田先生より情報提供、大塚製薬が協力し森脇先生と独自の心不全手帳作成/運用している）
- ・心不全の連携に参加する医療機関、訪問看護ステーションの名簿作成を  
静岡医師会にお願いしたい（表先生）
- ・心不全の勉強会を医師会に企画して欲しい（表先生）  
勉強会の対象（非専門医？訪問看護ST？）は？ 規模？ 回数？ 演者？

すでに決定されていること

- ・第2回 心不全の包括的治療について考える会 講演会  
日時 2020年1月30日 (木)  
会場 ホテルセンチュリー静岡  
座長 静岡県立総合病院 井上 達秀先生  
講師 兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科医長 大石醒吾先生  
「心不全の包括的治療を実現するための地域一丸となった医療連携」

この講演会で可能であれば心不全連携の開始も告知したい？ (表先生)

ササキの私的考察による問題点、意見：

- ・心不全の包括的治療を考える会の運営/当医師会との連携について  
現在は小野薬品・アストラゼネカ共催、表信吾先生が主導  
すでに多くの公的病院が関与している状態  
当医師会 理事あるいは地域医療委員会 担当委員の派遣が必要と思われる
- ・連携の運用等の詳細について、いまだ協議が不十分  
1月30日 講演会での連携運用開始は困難
- ・当医師会に依頼 (丸投げ) された連携の勉強会の企画
- ・清水医師会ですでに運用されている心不全連携との整合性
- ・ササキの私案：  
心不全ステージA-Bを対象とした病院との連携システムの作成と  
訪問看護ST/循環器非専門医対象とした勉強会の企画  
などから始め、徐々に全体像を整えていくのがよいのではないか？

ステージ C-Dの患者の連携について：

在宅医療委員会での協議や認知症サポート医的な仕組みづくりも検討  
心不全連携サポート医 (仮) =循環器専門CL  
後方病院の確保 = 広野病院や清水厚生病院など？